



おぐに議会だより

第61号

令和8年5月8日

- 令和8年第1回臨時会
- 令和8年第1回定例会（3月議会）
- 令和8年第2回臨時会

表紙写真の説明

しずか川のしずみ橋と清流

令和8年第1回臨時会

第1回臨時会が2月17日(火)に開かれ、下記の議題が審議されました。

承認第1号 専決処分事項の承認
(専決第1号:令和7年度一般会計補正予算(第7号))

…799万2千円追加し、総額73億8304万6千円とする。
内容:衆議院議員選挙費用799万2千円

全員賛成
承認

議案第1号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

…人事院・県人事委員会勧告に伴う職員給与引き上げのための改正

全員賛成
可決

議案第2号 火入れに関する条例の一部改正

…林野火災注意報・警報の運用開始に伴う改正

全員賛成
可決

議案第3号 令和7年度一般会計補正予算(第8号)

…1億2989万2千円追加し、総額75億1293万8千円とする。
主な内容:地籍調査費用4100万円、町道維持工事費用3700万円など

全員賛成
可決

議案第4号 令和7年度水道事業会計補正予算(第2号)

…水道事業費を13万円追加し、計1億5023万1千円とする。
資本的支出を42万円追加し、計1億4242万9千円とする。
主な内容:排水設備工事費など

全員賛成
可決

令和8年第1回定例会(3月議会)

第1回定例会が3月3日(火)から12日(木)に開かれ、下記の議題が審議されました。

議案第5号 町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正

…地方自治法の改正による条ずれに伴う改正

全員賛成
可決

議案第6号 行政手続条例の一部改正

…町が不利益処分を行う際の公示通達の方法として、インターネットでの掲示を可能とするもの。

全員賛成
可決

議案第7号 一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

…宿泊料の上限額(県内1万円、県外1万2千円)を超えて支給する事が出来るようにするもの。

全員賛成
可決

議案第 8 号 小国高等学校町営寄宿舎設置条例の一部を改正する条例

…土日祝日、及び金曜日の宿泊を可能とする事に伴い、当該日の宿泊に対して 1泊 1 千円を加算するようにするもの。

全員賛成
可決

議案第 9 号 熊本広域行政不服審査会共同設置規約の変更

…同審査会から宇土市が脱退するもの。

全員賛成
可決

議案第 10 号 過疎地域持続的発展計画の策定

…内容精査不十分で取り下げ

取り下げ

議案第 11 号 公の施設の管理者指定(木魂館、北里柴三郎記念館など)

…指定期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和11年 3 月31日
一般財団法人学びやの里
理事長 高橋正之助

全員賛成
可決

議案第 12 号 公の施設の管理者指定(ゆうステーション、Pホール)

…指定期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和11年 3 月31日
株式会社ゆうステーションカンパニー
代表取締役 河津悦雄

全員賛成
可決

議案第 13 号 公の施設の管理者指定(小国町障害児福祉施設)

…指定期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和11年 3 月31日
社会福祉法人小国町社会福祉協議会
会長 佐藤旨人

全員賛成
可決

議案第 14 号 公の施設の管理者指定(薬味野菜の里小国)

…指定期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和11年 3 月31日
社会福祉法人小国町社会福祉協議会
会長 佐藤旨人

全員賛成
可決

報告第 1 号 専決処分事項の報告(公共工事請負金額の変更)

…町道下滴水線橋梁架替工事(下滴水橋)
当初請負額6798万円
変更請負額7010万9641円(3.1%増)
主な変更理由:土量変更に伴う増工、水工延長に伴う増工

全員賛成
承認

同意第 1 号 教育委員会委員の任命について

…高村さつき氏の任期満了による後任人事

氏名 井上 健作

住所 下城

生年月日 昭和48年 8 月 3 日



全員賛成
可決

議案第 15 号 令和 7 年度一般会計補正予算(第 9 号)

… 1 億9430万 9 千円追加し、総額77億724万 7 千円とする。

主な内容：畜産・酪農収益力強化等特別対策事業補助金 5 億円

道路維持実施設計委託料▲ 1 億1000万円、町営住宅壁改修工事▲9000万円

ふるさと寄付金▲3000万円、小国材利用促進事業補助金▲230万円など

全員賛成
可決

議案第 16 号 令和 7 年度下水道事業会計補正予算(第 1 号)

…資本的支出7089万 7 千円を令和 8 年度に繰り越す。

内容：農業集落排水(西里地区)機能強化対策工事

全員賛成
可決

小国町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

当選した委員	大塚 築郎	宮原	昭和24年12月10日生まれ
	佐藤登喜子	北里	昭和30年 9 月28日生まれ
	本田 康幸	下城	昭和27年11月13日生まれ
	穴井 雄二	黒淵	昭和36年 1 月17日生まれ
当選した補充員	麻生 輝雄	宮原	昭和27年 7 月 7 日生まれ
	穴井 完次	北里	昭和27年11月13日生まれ
	佐藤 由孝	西里	昭和30年 9 月16日生まれ
	清高 泰広	上田	昭和33年 7 月 5 日生まれ

全員賛成
可決

発議第 1 号 地域公共交通の改善と維持可能な運行体系の構築に関する要望書

…提出議員 江藤 理一郎 賛成議員 松崎 俊一、久野 達也

主な内容：①乗合タクシーやにじバスとスクールバスの一体的運行を積極的に検討すること

②乗合タクシーとタクシー券の併用を検討すること(免許返納者に限るなどの制限も必要)

賛成多数
可決
賛成6-3 反対

反対討論

【児玉】この要望書は多くの町民が署名した「公共交通に関する請願」と似て非なるもの。免許取得歴でタクシー券の対象となるかどうかを区別するよう提言している。本当に必要な人に手が差し伸べられなくなってしまう。

【杉本】高齢者の方々、地域の方々に請願署名のお願いに参った際、そのの方々全てに公平性を伝えた。要望書には「免許返納した者」と書いてある。これには、なかなか賛同する事も出来ない。公平性の立場を考えて反対する。

賛成討論

【松崎】小国のタクシー業者からは「乗り合いタクシーにしてもらってよかった。これがタクシー券だったら、もうとても営業できない」という話を聞く。業者にも事情がある。後々の事を考えると、タクシー事業者が「もうやめた」となれば、タクシー券も乗り合いタクシーもなくなってしまう。

【久野】タクシー券では町外者(旅行者)は利用出来ない。それを考えた時に総合的な部分で乗り合いタクシー・にじバスとタクシー券を併用していく意味合いの要望書である事を御理解いただきたい。

【穴見】請願署名が歯医者に置いてあったので見学して、もう少し検討余地があるのではないかなと思いつつ帰った。小国の場合にじバスがあるので、それも踏まえてしっかり検討するためにも賛成したいと思う。

請願第 1 号 公共交通政策に関する請願書

…請願者 高野 瞬さん(宮原) 紹介議員 児玉 智博

内容:町の公共交通政策の柱を乗り合いタクシーからタクシー券に転換すること

みなし
採 択

議案第 17 号 令和 8 年度一般会計予算

…総額62億8400万円

賛成多数
可 決
賛成 8-1 反対

反対討論

【児玉】小国高校支援補助金には、町が指定した用途として生徒・保護者への事実上の受領委任払の補助金が含まれていて、最大利用すれば生徒 1 人7万8210 円になる。だが地方自治の本旨は住民の福祉の向上だ。この立場に立つならば、まずは小国高校以外への進学者も漏れなく補助対象としなければ不公平だ。

議案第 18 号 令和 8 年度国民健康保険特別会計予算

…総額 9 億3965万 1 千円

賛成多数
可 決
賛成 8-1 反対

議案第 19 号 令和 8 年度介護保険特別会計予算

…総額10億7659万 6 千円

賛成多数
可 決
賛成 8-1 反対

議案第 20 号 令和 8 年度後期高齢者医療特別会計予算

…総額 1 億8639万円

賛成多数
可 決
賛成 8-1 反対

反対討論

【児玉】65歳以上の介護保険料と後期高齢者医療保険料は、基本的に年金から天引きされているが、年金は4年連続で実質マイナス改定となっている。年金収入が実質目減りする中、保険料負担が高齢者の暮らしに大きくのしかかる事になる。

議案第 21 号 令和8年度水道事業会計予算

…事業収益 1億5153万8千円 事業費用 1億4636万3千円
資本的収入 2508万6千円 資本的支出 1億9568万3千円

**全員賛成
可決**

議案第 22 号 令和8年度簡易水道事業会計予算

…事業収益 977万6千円 事業費用 846万7千円
資本的収入 1千円 資本的支出 221万円

**全員賛成
可決**

議案第 23 号 令和8年度下水道事業会計予算

…事業収益 1億4395万6千円 事業費用 1億4011万5千円
資本的収入 5049万9千円 資本的支出 9990万2千円

**全員賛成
可決**

採決結果一覧表(第1回定例会)

賛否が分かれた採決の結果は次の通りです。

(○は賛成 ×は反対 ーは欠席)

議案番号	事件名	採決結果	江藤理一郎	杉本いよ	高村祝次	児玉智博	穴見まち子	松崎俊一	松本明雄	熊谷和昭	久野達也
発委第 1 号	地域公共交通の改善と維持可能な運行体系の構築に関する要望書について	可決	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議案第 17 号	令和 8 年度小国町一般会計予算について	可決	○	○	ー	×	○	○	○	○	○
議案第 18 号	令和 8 年度小国町国民健康保険特別会計予算について	可決	○	○	ー	×	○	○	○	○	○
議案第 19 号	令和 8 年度小国町介護保険特別会計予算について	可決	○	○	ー	×	○	○	○	○	○
議案第 20 号	令和 8 年度小国町後期高齢者医療特別会計予算について	可決	○	○	ー	×	○	○	○	○	○

令和8年 第2回臨時会

第2回臨時会が3月26日(木)に開かれ、下記の議題が審議されました。

議案第 24 号 過疎地域持続的発展計画の策定

…過疎債を利用した事業を行うために必要な計画。

令和8～12年度に12の施策区分で計178億9123万円の事業を計画。

全員賛成
可決

発委第 1 号 議会調査特別委員会設置に関する決議

…提出者 議会運営委員長 江藤 理一郎

内容:小国郷公立病院組合、合同会社わいた会、ふるさと熱電株式会社、小国町社会福祉協議会に対する議員による不適切行為に関する調査

賛成多数
可決
賛成8-1 反対

反対討論

【児玉】委員会が正しい結論を導くためには全ての事実を究明する必要がある。表面だけ見るのではなく背景にある真実を分かっておく必要がある。そのために強制力のある百条委員会を立ち上げるべきだ。百条委員会ではない特別委員会の設置には反対する。

賛成討論

【高村】両方からの意見をしっかり聞く必要があるという事で特別委員会をつくったほうが良いと委員長に申し上げた。公平な立場で判断をして、双方からの意見を聞きながら判断をしていきたいと思っている。

【松本】賛成するが、病院議会でも話をしていないのに、町議会に持って来るのか。この部分を本当は外して頂いて審議したいとは思っていた。病院の件に関しては先に病院議会で話して意見を出して頂いて、こちらの判断をさせて頂きたい。

採決結果一覧表(第2回臨時会)

賛否が分かれた採決の結果は次の通りです。

(○は賛成 ×は反対)

議案番号	事件名	採決結果	江藤理一郎	杉本いよ	高村祝次	児玉智博	穴見まち子	松崎俊一	松本明雄	熊谷和昭	久野達也
発委第1号	小国町議会調査特別委員会設置に関する決議について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○

令和8年 第1回総務常任委員会



委員長 松崎 俊一

3月4日(水)、総務常任委員会で令和8年度予算の審議を行いました。

総務課

【久野】町長の施政方針の中であった、令和8年度からの公会計システムの電子決裁について、事務量、職員相互間の活用する動機付けや運用はどのようなになるか。

【DX推進係長】公会計システムについて、次年度10月から電子決裁対応の次世代公会計システムに移行することとなっている。本年度稼働した文書管理システムで電子決裁を導入したことを踏まえ、公会計システムも前向きに検討している。

【松本】部長会にて、町長や課長が参加するだろうが、前向きな話は出ているか。今後どうしたらよいなどの話はあるか。

【総務課長】令和7年度は大字協議会長と2回会議を行った。前向きな話題よりも課題が多い。大字の祭りをコロナで中止したが、なかなか再開できないことや、協議会の会員が不足しているなどの意見があった。

【町長】会議では、課題となる意見だけではなく、河川清掃ボランティア活動を再開するための協力依頼や、敬老会の記念品配布補助の要望など、意見があった。今後も大字協議会長や部長組長と課題の解決だけではなく、前向きな話しも含め、様々な対話をしながら地域活動を推進していきたい。

【江藤】令和8年度からカスハラ対策が義務化される。警察署など録音のガイダンスが流れる機関が多い。今後の町の対応、検討状況について教えて欲しい。

【管財係長】令和7年度に機械警備を導入し、閉庁時の自動音声の設定を行ったが、その際に録音を行う旨のガイダンスを検討した。今後、電話機器の更新を予定しているので、ガイダンス等については、よりよい方向で検討したい。

【総務課長】録音機能については、PBXを交換しなければ採用できないが、PBX交換には財源も必要である。カスハラ対策については令和8年度中に検討し、DX化の観点からも機器更改をなるべく早く行う必要があると考えている。

【江藤】今年度から始まった当直業務関係の委託はどのような内容か。

【総務係長】庁舎の電話について、業務時間外は警備会社へ転送を行う。緊急性が高い場合は、警備会社から各担当者へ電話をかけている。担当に繋がらないときは総務係長へ連絡がある。

【松崎】消防車両購入費について、どこにどの車両を配備予定か。

【総務係長】第1分団機動班にポンプ車1台、第2分団第3部に小型動力ポンプ付き積載車1台を配備予定である。

情報政策課

【熊谷博】総務費寄附金のふるさと寄附金は、増額の見込みがあるのか。

【情報政策課長】返礼品の充実やポータルサイトでの広告に引き続き取り組む。制度の改正などで規制が厳しくなるが、ルールの範囲内でしっかり取り組んでいきたい。

【江藤】文書広報費の需用費、印刷製本費が増額となっている主な要因は何か。

【情報係長】現在、職員が行っている広報おぐにの編集作業を印刷業務と併せて、依頼する形をとるため、増額となる。

【松崎】産交バスと日田バスがあるが、その比率は。また、どれぐらいの利用者が見込まれているか。

【情報政策課長補佐】今年度の実績で、産交バスは3084万9千円、日田バスは347万7千円。この金額は事業者の赤字補填のため請求されるもの。割合までは算出していない。

【松崎】急速充電器撤去工事の内容は。

【まちづくり係長】町内4ヵ所に急速充電器を設

置していたが、ランニングコスト等の影響で、令和6年度に停止した。その後、ゆうステーションは民間での入れ替えを行ったため、町の負担はない。同様にニシザトテラスにも普通充電器が新設されており、今後役場の急速充電器も民間での入れ替えを行う。撤去工事は、残りのゆけむり茶屋、杖立の2ヵ所の撤去費用として計上している。

税務住民課

【熊谷和】地籍調査の進捗状況と終了予定は。

【地籍係長】令和7年度末で約90%が終了する予

定。予算の都合にもよるが、令和12年度までに一筆地調査が終了する予定。

【久野】人権啓発セミナー事業の講演会について、参加者数を増やす取り組みを実施してほしい。

【隣保館長】様々な人権課題に取り組むために毎年度メニューを変えて実施しているが、集客数が課題となっている。今後は、周知方法等の対応を工夫しながら、できるだけ多くの方に見て、聞いていただけるように努めていく。

令和8年 第1回文教厚生常任委員会



委員長 穴見 まち子

3月5日(木)、文教厚生常任委員会で令和8年度予算の審議を行いました。

福祉課

【江藤】敬老会等事業費助成金の活用実績はいかがか。また、助成金対象となる高齢者の人数はどのくらいか。助成金の活用のない地域での取組は把握しているか。

【福祉係長】宮原1部、宮原3部、西里1部、西里2部、西里3部の計5地区で実績がある。対象人数は105人。高齢者約1,600人が本事業の対象者である。2地区については本事業を活用せずに物品配布を行っている。

【児玉】宮原保育園の新園舎建設予定地及び設計委託の内容は。また、建設にあたっては町民参加型の計画を考えているか。

【町長】新園舎建設予定地は未定であるが、文教地区が望ましいと考える。設計委託の内容は、新園舎建設に必要な面積や今後の園児数減少を踏まえた建設コストの妥当性も考えていく。

【福祉課長】必要面積は建設予定地の選定に関わってくる。また概算工事費の算出は財源が確保できるかを検討する中でも必要となる。保育園の機能だけでなく、地域子育て支援拠点や放課後児童クラブを含めた一体的な計画も必要となる。計画にあたっては、保護者、地域住民の意見を集約しな

がら進めていきたい。

【熊谷博】新園舎建設については、建設費用が年々増加するため短期間で建設することが望ましいと思うが。

【町長】短期間での建設という考えもあるが、財源確保の課題があるので、補助金の活用及び基金等を確保のうえ、ニーズ調査を行い進めていく。

【穴見】健康診断業務の委託料について、住民健診の受診率は。

【健康支援係長】令和7年度の受診率は50%程度になる見込み。国保・後期高齢の受診者数で約900人程度。

【杉本】健康診断の受診者を増やしていくために町はどのような対策を行う予定か。

【健康支援係長】集団健診の受診ができない場合でも、医療機関で健診が受診できる個別健診を並行して実施している。次年度は医療機関を増やし受け入れ体制を強化したい。

【穴見】インフルエンザ予防接種は何名くらいが受診しているか。また、インフルエンザのA型・B型の罹患割合等の状況について把握しているか。

【健康支援係長】令和7年度の受診者は2789人。罹患割合は把握していない。

【児玉】国保の人間ドックの受診率を上げるため補助単価をあげる事は出来ないか。人間ドックの助成を一般会計で、全ての人を対象にすれば補助を

増額出来るのではないか。

【福祉課長】現在、1人当たり2万円の補助を行っており、150人分を計上している。国保税については県内保険料統一ということで動いている。保健事業についても、県下同じような取組みに変わっていくため様々な検討がされている。県の動向も注視しながら、今後考えていきたい。

教育委員会

【児玉】小国高校支援補助金は前年度と比較して増額の要因は何か。公平性の観点から小国高校以外に進学する生徒にも補助すべきではないか。また、小国高校魅力化補助の事業評価が必要だと思うが、毎年やっているか。

【教育委員会事務局次長】令和8年度から、県指定のタブレットの購入が必要となった事に伴い、1人当たり5万円、40人分の補助を予定している。

【教育委員会事務局長】財源については、寄附金からのネットワーク事業基金を充当している。事業評価は、教育委員会の事務点検評価の中でしている。県立高校のあり方についての提言書を踏まえ、小国高校存続のために進学率7割を目標に頑張りたい。

【教育長】数字では一概に図れないものがある。小

国高校の魅力を上げることで、一定の保護者の意識も変化していると思う。教育委員会、町として何が出来るかという視点に立って、今出来る事で支援をしている。

【熊谷博】中学校の制服や体操服も含めて全部購入した場合の金額はいくらか。

【学校教育係長】中学校制服購入費補助金は体操服が対象外なので、金額はわからない。対象となる制服等であれば、令和7年度の実績で、男子で冬服はジャケットなど1人当たり5万8072円、夏服はシャツなど2万367円の金額になる。女子で冬服はジャケットなど1人あたり5万4620円、夏服はブラウスなど1万9790円程度になる。

【江藤】現在は購入した後で中学校制服購入費補助金の通知をしているので、補助金が出るのが先に分かっていたら、シャツなど購入する枚数が増えることも想定されるので、早めに周知できないか。

【学校教育係長】年度末に向けて転入生もいる中で、一斉に事前の周知は難しいかもしれないが、それぞれ分けてなら出来るかもしれないので、検討したい。

令和8年 第1回産業常任委員会



副委員長 松本 明雄

3月6日(金)、産業常任委員会で令和8年度予算が審議されました。

産業課

【児玉】鋼ヶ滝公園の入園料に二重価格での運用を検討していないか。

【町長】オーバーツーリズムの解消によるスムーズな観光地巡りが出来る事は

予約システムの最大のアピールポイント。今後は、観光DXの部分で駐車場も含めた料金徴収システムを構築する中で、金額の設定についても検討していきたい。

【久野】Jクレジットの動向はどうか。

【産業課長補佐】令和7年度に2934トンを創出しており、600トンを販売している。今後も需要は見込まれる。

【児玉】中山間地直接支払交付金が前年度比約1千万円増額となっている理由は何か。

【農政係長】新たにスマート農業に取り組む事により加算されるための増額。ドローンの導入を予定している。

【久野】新規就農者育成総合対策経営開始資金の対象予定人数は。また新規就農者支援について啓発活動はやっているか。

【農政係長】対象者は1人。新規就農者に対する支援制度の啓発は今後検討したい。

【児玉】木魂館キュービクルの更新工事費が1200万円組まれているが、シアターホールで収益が増えているのであれば利益の一部を修繕引当金として積み立てさせて町が全額負担せずに実施出来るようにしてはどうか。

【産業課長補佐】近年修繕が多くなってきているので、学びやの里とも協議しながら行っていきたい。

【高村】ソフトバンクホークスパートナーズの負担金600万円ではあまり宣伝効果がないのではないのか。

【町長】小国町の名前を土台に上げるという点では効果があると感じている。物量的にPRの数が必要と思っている。

【松本】ソフトバンクホークスパートナーズ負担金で、補助金調書にある情報誌とはどういったものか。

【商工観光係長】ホークスだよりという情報誌でふるさと納税をPRしている。

【高村】北里柴三郎博士顕彰費に費用弁償と普通旅費で約300万円、広告費で約300万円が予算計上されているが、一つにまとめた方が大きな事業を実施出来て宣伝効果も高くなるのではないのか。

【町長】費用弁償は博士のひ孫・北里英郎先生に顕彰活動や大河ドラマ誘致活動も含めて各地域で幅広く取り組んで頂いているので、PR費用だけではない。

【産業課長補佐】広告費は、福岡県でのCM放送を50本程度とSNS広告を計画している。

建設課

【児玉】町道鍋ヶ滝線の令和8年度の工事計画はどうなっているか。また開通までの計画は。

【建設課長補佐】県の事業費は令和8年度1億9800万円が予定されていて、令和10年度の完成を目指している。

【松本】老朽住宅の解体撤去工事の予定はどうなっているのか。

【建設課長補佐】令和8年度は雲雀ヶ丘住宅1棟、桜ヶ丘住宅2棟4戸を予定している。その後は10戸程度と見ている。

【児玉】林道の除草作業等委託について、委託先の選定基準で必要な免許等の条件はどうなっているか。

【農林土木係長】林業事業体、建設業者の4者から見積を徴収し、最も安価な価格を提示した者に委託している。必要な免許等については、刈払機の取扱に関する講習の受講が必要。

【熊谷博】町営住宅の改修工事で予定している内容は。

【建設課長補佐】柏田住宅と関田住宅12棟184戸のLED改修工事。

【久野】下水道事業会計に一般会計から9500万円の補助が行われているが、下水道事業予算のどの部分で受け入れているのか。

【上下水道係長】収益的収入の、他会計補助金で8020万1千円、資本的収入の、他会計出資金に1479万9千円を受け入れている。

令和8年 第1回小国町議会定例会一般質問

氏名	質問内容
杉本 いよ	①加工施設の今後の取り組みについて ②町営住宅跡地の管理について
松本 明雄	①水道と宮原地区の井戸水について ②山火事について ③外国人への土地売買条例について
高村 祝次	①町政全般について
江藤理一郎	①生成AIの活用について ②町政に関心をもってもらうために
児玉 智博	①学校給食費の無償化について ②贈収賄事件について ③地熱熱水の河川排水について



杉本 いよ

農産物加工施設の 今後の取組と町営 住宅跡地について

問 法改正で販売目的の利用ができなくなった手づくりの館だが、伝統のみそ作りなど自家用需要は依然高く、老朽化による閉鎖や移転に不安の声がある。直近の利用・収支状況、使用料が長年据え置かれている理由、今後の建て替えや存続方針を伺う。受益者負担の観点からも使用料を見直し、持続可能な方向で検討してほしい。

【産業課長】直近3年は年20件余の利用があり、収入約3万～4万円に対し維持費は約50万～70万円だ。使用料は特産品開発の目的と施設の老朽化を考慮し据え置いている。築約40年で耐用年数を超過しており建て替え計画はない。現在の営業許可

が満了する令和9年2月末まで現状通り運営し、以後は「惣工房」へ農産加工機能のみ集約を検討中だ。利用が稀な肉類等の加工は終了し、統合段階で解体を含めた再利用方針や使用料見直しを図る。

問 下広瀬の町営住宅跡地が放置状態に見受けられ、万一の火災時の延焼を懸念する住民から「毎年草を刈るか、解体撤去をしてほしい」と切実な要望が出ている。現在の管理体制と今後の対応はどうか。町民の安全を第一に管理体制の充実をお願いしたい。

【建設課長】老朽化した町営住宅は全室退去後に予算を確保し随時解体している。対象の雲雀ヶ丘住宅は昨年度に明け渡しが完了し、予算確保次第解体を進める。跡地の除草等については、築40年超の物件が多く資機材高騰もあり修繕費がかさむ実情から、入居中の修繕対応を優先し限られた予算内でやりくりしている。解体等を進めつつ適切な管理に努める。



松本 明雄

今後の 水対策について

問 昨年9月以降の少雨傾向により、松原ダム及び下笠ダムの貯水率が大きく低下し、広域的にも取水制限が実施されるなど、水資源の不安定な状況が続いている。本町でも今後の気候変動などにより水不足に陥る可能性も否定できない。また生活様式の変化に伴い供給量も増えていると思う、個人の井戸の数や供給量、水質検査や井戸マップなどの備えも必要ではないか。

【建設課長】水源については、町内に12か所存在し、特に宮向水源が主要な役割を担っているが、個人所有の井戸については全体の把握がなされていない状況である。非常時の対応や将来的な水資源管理の観点から、井戸の分布や水量の把握、活用体制の整備が求められる。今後の対策としては、

井戸や河川水の活用を含めた複数水源の確保によるリスク分散が重要である。また、老朽化した水道管の更新や漏水対策を実施するとともに、水源地の水量の把握など考えておかなければいけない時期にきていると認識している。

【町長】本町の水資源は森林の保全に大きく支えられていることから、森林環境の維持・保全にも引き続き取り組む必要がある。

問 山火事等の災害時における水の確保についても、他自治体(玖珠町)の事例を参考にしながら体制整備を検討すべきであるのでは。

【総務課長】可能かどうか協議が必要である。

問 外国人による土地取得への対応は。

【情報政策課長】近年懸念される外国人による土地取得については、水源や森林資源への影響が指摘されているものの、現行法令においては特定の対象を制限することは困難である。そのため、国の動向を注視しつつ、町としては関係条例の適切な運用により、地域への影響が生じないように対応していく必要がある。



町政全般について

高村 祝次

問 「タクシーチケット」や「タクシーGO」のような仕組みの導入を提案し、タクシー業者との懇談でも前向きな意見があったが、その後どのような協議を行ったのか。

【情報政策課長】事業者と協議を行い、乗り合いタクシーの予約が午前中に集中する点を踏まえ、朝の便を増やし夕方を減らすという話があった。一方で、「タクシーチケット」については、導入時の対応力(車両数・ドライバー確保)に課題があるとの意見が出た。

問 有害鳥獣対策として国の補助を活用し、田原地区で約20haの柵設置が行われた。作業には多大な労力と費用がかかるが、被害防止によるメリットも大きい。今後、この取り組みをどのように進めていくか。

【産業課長】町はこれまで通り「防除(守る)」と「駆除(捕る)」の両面で有害鳥獣対策を進める方針である。田原地域では、国の補助事業のモデル地区として実施された。地域をまとめるリーダーがいることを条件に、同様の取り組みを他の地域にも広げていく。

問 ファームロードの大分県側と比べ熊本県側の舗装劣化が著しいため部分補修ではなく抜本的な改良が必要ではないか。また、令和2年7月豪雨時に、田原地区の道路整備を進めなかったが、県の治山事業など活用すれば整備可能ではないか。

【町長】ファームロードの改良については、限られた予算を考慮しながら、舗装だけでなく橋梁や改良など優先順位をつけて進めたい。令和2年7月豪雨時に田原地区の道路整備を行わなかったのは、代替ルートもあったため実施を見送った経緯がある。県の治山事業などについても確認したが、実現は難しい状況である。



生成AIの活用と町政に関心を 持ってもらうには

江藤理一郎

問 生成AIは業務効率化の強力なツールである。AIに将来AIが役場業務にどう影響するか尋ねたところ、5年後には「書かない窓口」の設置や職員にAIアシスタントが付いて議事録や過去の事例検索、法令チェックを行うようになり、10年後には高度な予測による「プッシュ型行政」や広域連携の自動化が進むという見解であった。役場での活用状況と将来的な事務負担軽減への取り組み、特に機密情報保護やハルシネーション対策について問う。

【総務課長】議事録作成に加え、職員向けセミナーを実施し、挨拶文作成や要約等に活用している。今後は、政策課題の分析や多言語翻訳への活用を検討中でセキュリティ面では、ガイドライン策定や

安全な利用環境を整備した上で活用する。

【町長】AIは思考のスピードや量を補う装置であり、人間は問いを立てる存在だ。事務的な業務はAIで効率化できるが、最終的な判断と責任、そして住民への安心感を与えるのは人間の役割。デジタル化が進むほどアナログな対面サービスの価値が際立つと考えている。

【江藤】業務効率化で捻出した時間をAIではできない住民に寄り添う業務に繋げてもらいたい。

問 住民の要望に答えられない場合こそ、真摯な対話による納得感の醸成が重要だ。職員への教育や対話を通じた町政サポーターの育成について見解を伺う。

【教育長】互いを認め合う魅力的な職場づくりが、結果として町民への温かい対応に繋がる。

【町長】事業の優先順位を見極めつつ、将来的に公益性が高い事業にはなかなか理解が得られない場合でも取り組まなくてはならないと思っている。一番は町民に喜んでもらえるサービスを感じてもらうことに主眼を置いていきたい。



見玉 智博

地熱熱水、 協定書を守れ

問 前回の質問での答弁では、「排水について年内には解消すると話を受けている。町としても分湯の状況を十分に把握していなかったので確認していかなければならない」ということだったが、その後の経過は。

【情報政策課長】地下に全量還元していただくよう工事を進めていただいていたが12月中に完了していない。

問 今年に入ってから新たな河川排水が行われていた。場所は北里明野の赤水川。そして町道明野新線沿いの山林の配管からは噴き出している状況もあるが把握しているか。

【情報政策課長】発電所から出た熱水の管路だと思うが、事業者の報告から4月になってからの工事で

止まってしまうと思っている。

問 2017年に町とふるさと熱電との間で結ばれた協定書には「補充井及び生産井から流出する熱水の全てを還元井につなぎ込み処理するよう努めるものとする」と定めてある。町も守らせるよう最大限の努力を払わなければならないと思うが。

【町長】還元するのが大前提だが、2次利用、3次利用もしていただきたい。

【情報政策課長】還元井の掘削はずっと続けていたでいて、つなぎ込んで処理していただいている。

問 北里川のそばに平成28年、還元井が掘られ、オーバーフローして大量の熱水が北里川に流されていたという。ある弁護士が作成した文書には「町に対しても再三にわたり、わいた会に適切な行政指導を実施するよう求めたが、事実上違法行為を黙認し放置している」と書かれている。この時、協定書を守らせるという断固とした対応をとれなかったから排水問題が8年経っても尾を引いているのではないか。

【町長】試行錯誤もあったが、地域の方々、事業所、町、有識者で話をしながら進めさせていただいた。

議長・議員出席行事等一覧表

	日付	曜日	行事名	場所	対象者
2月	20日	金	熊本県町村議会議長会第76回定期総会、懇談会	ホテル熊本テルサ(熊本市)	議長
	24日	火	令和7年度(2025年度)小国高等学校の魅力化と永遠の発展の会	小国高校	議長
3月	1日	日	小国高校卒業式	小国高校	議長
	6日	金	小国支援学校卒業式	小国支援学校	文教厚生常任委員長
	7日	土	小国中学校卒業式	小国中学校	議員
			人権劇団光座20周年記念レセプション	木魂館	議長
23日	月	小国小学校卒業式	小国小学校	議員	
4月	4月8日	水	小国高等学校入学式	小国高等学校	議長、文教厚生常任委員長
			小国小学校入学式	小国小学校	議員全員
	4月9日	木	小国支援学校入学式	小国支援学校	文教厚生常任委員長
			小国中学校入学式	小国中学校	議員全員
	4月14日	火	わいた第2地熱発電所竣工記念「特別内覧会」	わいた第2地熱発電所	議長
			阿蘇市町村議会及び阿蘇郡町村議会議長会総会	阿蘇総合庁舎(阿蘇市)	議長
4月15日	水	小国町戦没者追悼式	おぐに町民センター	議長	
4月16日	木	熊本地震十年犠牲者合同追悼式	熊本城ホール(熊本市)	議長	

令和7年第3回小国郷公立病院議会定例会

報告者
松崎 俊一



令和7年第3回小国郷公立病院議会定例会が令和7年12月23日（火）に行われました。

議案第1号 熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更
…交通災害見舞金に関する事務について、菊池市が脱退するため。

議案第2号 小国郷公立病院組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
…人事院及び県人事委員会勧告に伴う職員給与引き上げのための改正。

一般質問 児玉智博(1. 前病院事業管理者の辞任について 2. 病院経営について)

令和7年第4回阿蘇広域行政事務組合議会定例会

令和7年第4回阿蘇広域行政事務組合議会定例会が令和7年12月22日（月）に行われました。

報告者
杉本 いよ



議案第18号 熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更

議案第19号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

議案第20号 火災予防条例の一部を改正する条例の制定

議案第21号 高機能消防指令センター更新及び消防救急デジタル無線一部更新工事請負契約の一部変更

議案第22号 令和7年度一般会計補正予算(第3号)

…121万3千円追加し、総額34億9149万7千円とする。

議案第23号 令和7年度特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計補正予算(第2号)

…4万5千円追加し、総額3億2871万2千円とする。

議案第24号 令和7年度養護老人ホーム湯の里荘特別会計補正予算(第3号)

…3万8千円追加し、総額1億7867万1千円とする。

議員の研修・勉強会等の開催

議員の質の向上やそれぞれの役割を果たすために研修会に参加したり、自主的に勉強会を開催したりしています。

● 菊池郡、阿蘇郡町村議会議長会研修会

1月15日(木)午後3時から菊陽町防災センターにおいて、菊池郡、阿蘇郡町村議会議長会研修会があり、「半導体産業集積に向けた県の取り組みとくまもとサイエンスパーク」について熊本県商工労働部産業振興局長 中島一哉氏、「地下水対策」について熊本県環境生活部環境局長 原田義隆氏、「渋滞問題への対応」について熊本県土木部政策審議監 椎葉泰三氏を講師に講演が行われました。

出席者：熊谷議長、江藤副議長、杉本、児玉、穴見、松崎、松本、熊谷和昭、久野議員

● 熊本県町村議会議員研修会

1月20日(火)午後1時30分から町民センター 301議場において、オンライン形式による、町村議会議員研修会があり、「地方創生のゆくえと議会の役割」について、ジャーナリスト青山彰久氏を講師に講演会が行われました。

出席者：熊谷議長、江藤副議長、杉本、児玉、松崎、松本、熊谷和昭、久野議員

編集後記

春爛漫、本年も小・中学校の入学式が4月9日に挙行されました。今年も、小学生43名、中学生39名の新入生の児童数です。当日は、小雨交じりの肌寒い日となりましたが、とても明るく元気いっぱい小学生。また、午後は規律正しい中学生の入場を目のあたりにし、物怖じしない態度に感服。それと同時に、私の入学時を思い出しました。あの頃は、お下がりのセーラー服の胸元に大きな名札を縫い付けていたこと、おでこ丸出しのおかっぱ頭で大きなランドセルを背負って徒歩で登校したこと、やっと自分の名前を書けたこと等々、何もかもおぼつかなかったのだと。でも、長い月日を経ても今と同じなのは式典の時の緊張感ではないでしょうか。(文責 杉本いよ)



【発行責任者】

議長 熊谷 博行

【広報委員会】

委員長 児玉 智博
副委員長 杉本 いよ
委員 松崎 俊一
委員 熊谷 和昭



傍聴に来ませんか



〈傍聴者数〉
第1回臨時会 1人
第1回定例会 10人
第2回臨時会 13人
次の定例会は6月です。

議会事務局長
永江 和広 です

4月1日付けで議会事務局長を拝命しました永江和広です。責任ある議会運営を支える一員として身の引き締まる思いです。どうぞよろしくお願いいたします。

傍聴はどなたでも参加できる開かれた制度ですので、ぜひ一度足を運び、地域や社会の動きを身近に感じてみてください。皆さまの関心と参加が、より良い社会づくりにつながります。

事務局より

人事異動

▽人事異動(R8.4.1付)

議会事務局長兼監査委員事務局長
永江和広

